

指定管理者評価票

年度	令和5年度
担当部署	福祉部 子育て応援課 保育・幼稚園係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町立石畑保育園		
所在地	東京都西多摩郡瑞穂町大字石畑1837番地		
施設概要	①敷地面積2,284.11㎡ ②建物面積791.635㎡ ③建物構造 鉄筋コンクリート造		
設置年月日及び経過年数（導入時）	平成10年4月設置 平成20年4月導入	導入後	16 年経過

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	社会福祉法人武蔵村山育成会			
	所在地	東京都武蔵村山市大南一丁目33番地の3			
指定管理期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	選定方法	公募	利用料金制	導入
指定管理の目的及び求める効果	女性の社会進出や少子化対策などの面から保護者の要望が多様化しており、その実現を図っていく上で、民間活力の導入により、様々な保育ニーズに対し、柔軟に対応していきます。				
指定管理の業務内容	(1) 生活指導、保健衛生その他入園児の処遇に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) 施設の衛生管理に関する業務 (4) その他町長が必要と認める業務				

3 施設の利用状況

(単位：日、人)

利用状況(量)を示す指標名	前指定末 令和4年度	指定期間中の実績				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
① 11時間開所(実施日数)	293	293				
② 延長保育(利用人数)	210	147				
③ 障害児保育(入所人数)	10	14				
④ 一時保育(利用人数)	362	495				
⑤ アレルギー対応給食(除去食等提供人数)	6	8				

4 指定管理者の収支状況

会計方式

発生主義

(単位：円)

		前指定末 令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
収入	指定管理料	238,222,139	253,878,360				
	利用料金収入	828,500	736,500				
	その他	19,551,098	23,090,594				
	計	258,601,737	277,705,454				
支出	支出	259,869,033	277,522,622				
	うち修繕費	785,400	338,962				
	うち人件費	197,308,207	197,565,812				
	その他	61,775,426	79,617,848				

5 今年度の変更点

施設管理・改修に関する こと	令和5年度	積立金を利用して老朽化していた園庭の大型遊具の入れ替え工事・町による手洗い場及びプール改修工事【修繕】トイレ自動センサー・手洗器水漏れ・自動火災報知設備・ガスバーナー故障・東門引き戸ローラー交換・食器洗浄機・ミニキッチン・1階小便器
	令和6年度	
	令和7年度	
	令和8年度	
	令和9年度	
事務改善及び効率化等に 関すること	令和5年度	保育支援システム（Childcareweb）のバージョンアップ・保護者へのメッセージ機能アプリの導入
	令和6年度	
	令和7年度	
	令和8年度	
	令和9年度	
利用状況に関すること	令和5年度	定員110名に対し実員111名の利用、障害児保育14名受け入れ、延長保育147名、一時預かり495名受け入れ
	令和6年度	
	令和7年度	
	令和8年度	
	令和9年度	

6 経費比較（前指定末と指定後）

（単位：円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
算定	指定後	259,458,719				
	前指定末（令和4年度）	239,552,014				
	比較	19,906,705				
実経費	指定後	259,339,561				
	前指定末（令和4年度）	239,349,254				
	比較	19,990,307				

※実経費では、「町職員人件費」及び「物品提供金額」を除外

7 個別評価

評価ランク		評価内容
良い	5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い	4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通	3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い	2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い	1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

令和4年度評価時の内容です。令和5年度評価時の内容に修正してください。

評価項目	評価の着眼点	評価	管理者評価理由	評価	担当者評価理由
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	5	協定書・仕様書で示されている事項を適切に履行し、全職員が一丸となり理念実現のために協働し、5か年計画を推進した。	5	各種行事も開催でき、問題なく保育園を運営できた。
	維持管理状態	5	瑞穂町と協議しながら利用者の安全安心できる管理運営のため、日常安全点検・衛生管理を実施し、適切に維持管理を行った。	5	児童を安全に保育できるよう、積立金を取り崩し、大型遊具の入れ替えをはじめとした設備の維持管理を行った。
インプット指標	行政資源投入量	5	指定管理料は適正であった。	5	指定管理料の算定方法は、私立の園と同様に公定価格を用いて算定しており、適正である。
	職員投入及び物品提供の状況	5	園庭大型遊具の交換工事、町による手洗い場及びプール改修工事、補助金を活用した安全対策事業等、利用者の安全や様々なニーズに適切に対応するため、町と協議しながら管理運営を行った。	5	・今年度は、手洗い場及びプール改修工事を実施した。 ・園からの報告に適切に対応した。
アウトプット指標	利用者数の状況（事業の活動量、活動実績）	5	毎月110～111名の利用者があり定員を満たしていた。障害児保育は14名となり、関係機関との連携を図りながら園全体で支援した。保育では、「安心して過ごせる環境づくり」のため、衛生面や安全面に配慮した保育環境の確保及び定期的な職員研修を積み重ねた。また、積立金を活用して老朽化した園庭の大型遊具の入れ替え工事を行ったことで、利用者の満足度の向上につながった。	5	多数の申込に対し、定員以上の児童受け入れを行い、待機児童0を支援できた。また、積立金を取り崩し大型遊具の入れ替え工事を行い、児童が安全に楽しく遊べる環境づくりに寄与した。
	施設の稼働状況（稼働日数・貸出し日数）	5	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・施設の設置目的を達成しているか など	5	指定管理の業務内容に基づき、293日間開所した。
	利用料収入の状況	5	事業計画とおりのサービスが提供されているか。 ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・営業努力の状況は認められるか など	5	事業計画に基づき、予定通りのサービスを提供することができた。延長保育は147名、一時預かりは495名（年間利用者）の利用となり、一時預かりは昨年度より増加した。
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・経営状況は安定しているか など	5	収支は適切に行われている。	5	収支は適切である。
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	5	「子どもの自己肯定感をなくす保育」「一人ひとりが主役」をより意識し、子どもの姿を写真や電子連絡帳等に記録したり、面談や懇談会で保護者に発信したりすることで保育を見える化し、子ども一人ひとりの理解につなげた。個人面談等は、保護者の利便性向上のため、zoomも利用できるようにした。また、生活発表会や卒園式をスカイホールで実施することで感染予防対策と混雑防止にもつながり好評を得た。	5	懇談会や面談、アンケートなどで得た意見により、改善が必要な事項や課題を職員間で検討し、保育の質の向上等につなげている。
	プログラム等質の改善	5	職員のキャリアアップのために取得した資格や経験を活かし、職員が講師として講習会を開いたり、外部研修で発表したりした。地域子育て支援事業「みんなの広場」では、ポコパポカードを使ったメンタルケアの講習会や看護師による「歯の大切さ」についての講習会等を実施した。（地域支援事業への参加延べ人数は326人であった。）また、瑞穂町福祉課障がい児支援係主催の勉強会（年3回）では、主任とリーダー保育士が「子ども支援者も笑顔になる個別支援」というテーマで講師を務めた。	5	各種研修に積極的に参加し、事業に活かしているほか、子育てひろば事業も定期的の実施している。また、町主催事業でも講師を務めるなど、積極的に町事業に協力している。
	利用者の満足度の状況	5	モニタリング（利用者の満足度）はどのようなことをおこなっているか。など	5	ご意見・ご要望BOXを設置したり、行事終了後にはアンケートを実施したりして利用者の意向や満足度等を把握している。
遵法検査	遵法検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	法定検査や瑞穂町立ち入り調査は適切に行われた。	5	法定検査や瑞穂町立ち入り調査は適切に行われた。
総括	経費比較（前指定未と指定後における町支出の比較）	5	町職員の関与は適切か ・経費の状況は適正か。など	5	経費状況は適切であった。 5 十分な積立金があり、安定した経営を行うことができています。